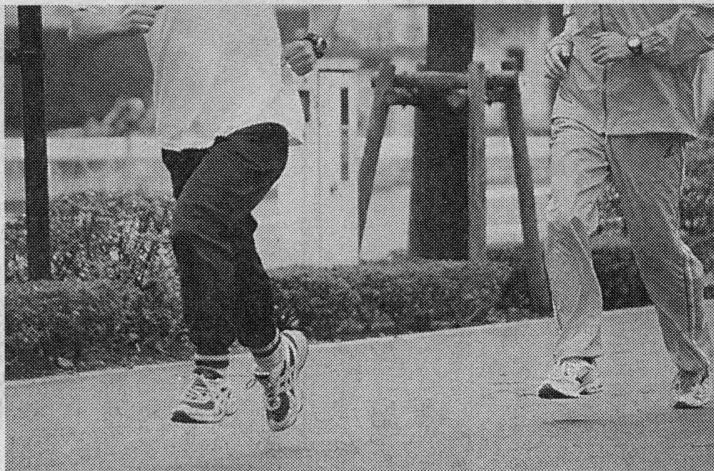


足底が痛かったら受診を



べた足と混同しやすく

とかく誤解されがちなと思つてゐる人は多いのがへん平足。土踏まずがないべた足がへん平足

慶應義塾大学医学部（東京都）整形外科の井口傑講師は次のように話す

「平足とは限りません」

が、両者は厳密には区別する必要がある。

甲の舟状骨と足底との距離が異常に近くなつていてしまう

形外科を受診するといひ鑑別は、レントゲン検査で行つ。べた足と診断

がつけば、運動が不足している、靴が合わないなどが原因とみられるので、原因を突き止めて、日常のケアをすれば、症状は改善される。

へん平足と診断されれば、足底板や靴型装具を付ける治療を行い、土踏まずを形作つていく。

ただし、「中高年になつて、かつてあつた土踏まずがなくなつた場合は、別の病気のこと」もあるので、早めに整形外科へ」と、井口講師はアドバイスしている。

（メディカルトリビューン＝時事）

足の幅が狭い、といった人もべた足になりやすい。

「べた足で、足が痛む、疲れやすいなどの症状がある場合は、病気との鑑別診断を受けるため、整形外科足の外科グループのホームページアドレスは、<http://web.sc.itc.keio.ac.jp/~inokuchi>

痛い、疲れるなら 整形外科で受診を

「医学的には、かかととつま先をつないでいる場合、病気との鑑別アーチがつられ、足の

「べた足で、足が痛む、疲れやすいなどの症状がある場合は、病気との鑑別診断を受けるため、整形外科足の外科グループのホームページアドレスは、<http://web.sc.itc.keio.ac.jp/~inokuchi>